



官民連携まちづくり相談会

～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

群馬県 県土整備部 都市計画課
官民連携プロジェクトチーム

群馬県でも、公共空間の活用に向けたトライアル・サウンディングを開始し、県内市町村でも積極的に官民連携まちづくりに取り組んでいるところは少なくありません。

そんな中、「まだ取組みに着手できていない」、「そもそも官民連携まちづくりとは？」といった悩みを持つ人を対象に、官民間問わず相談できる「官民連携まちづくり相談会」の第1回を6月20日(火)、第2回を7月18日(火)に実施しました。

■ 想像より盛況だった「相談会」

県都市計画課とプロジェクトチームは、連携しながら「官民連携まちづくり」に取り組んでいます。

この度、プロジェクトチームにおいて、官民連携のノウハウがある程度蓄積されたことや、取組について普及・啓発していくことが必要との考えから、官民共創スペースNETSUGENを利用して、はじめて「官民連携まちづくり相談会」を開催しました。

第1回相談会は、手探りの部分が多かったものの、想像を超えた応募があり、メンバー全員が驚きを隠せませんでした。

これは、我々が想像しているよりも、「官民連携まちづくり」に関心が寄せられていることの証左だと感じました。

相談会では、プロジェクトチームの取組の紹介から始まり、応募者からの相談に対して、プロジェクトチームからアドバイスすることやそもそもの「官民連携まちづくり」について説明するなど、相談者に合わせて対応します。

第1回の相談会では、参加者全員が民間事業者の方であり、具体的な事業の制度設計にアドバイスを求める方から、県内の事例収集をする方など様々な方にご参加いただきました。

中には、プロジェクトチームに関心を持ちそうな人とマッチングさせ、具体的な事業化につながるようになっている事例もあります。

第2回の相談会では、市町村の方や、県庁内の別のプロジェクトチームの方、個人の方といったように、全く属性の異なる方からの応募があり、それぞれ別のアプローチからの相談であり、それぞれ対応しました。



官民共創スペース NETSUGEN



官民連携まちづくり相談会の様子

第2回
官民連携まちづくり相談会
～まちづくりに関するお悩み、一緒に考えます～

日時：令和5年7月18日(火) 14時～17時
場所：NETSUGEN (群馬県庁32階)
主催：県庁官民連携まちづくりチーム

プロジェクトチームとしても、この相談会はメンバーそれぞれのスキルアップにもつながっていると感じています。

今後の「官民連携まちづくり相談会」の開催スケジュールは未定ですが、個別の相談も対応しておりますので、興味のある方は、事務局である群馬県都市計画課企画推進係までお気軽にお問い合わせください。

第2回相談会 HP掲載用バナー



■ キックオフイベント「公務員のはじめての官民連携」 著者 長井伸晃様講演会

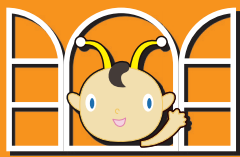
第1回の相談会と同日にキックオフイベントとして神戸市役所の長井様をお招きした講演会を開催しました。

長井様は神戸市で、様々な企業とコラボした取組を展開しており、その取組について書籍としても出版しておられます。

講演会は席が足りなくなるほどの盛況であり、長井様の経験に基づいた取組を軽妙な語り口でお伝え頂き、参加者が非常に満足した表情で帰って行ったのが印象的でした。



「公務員のはじめての官民連携」講演会の様子



マーチィ's ROOM

マーチィに訊け！

まちづくりライブラリーからおすすめの1冊 県都市計画課で貸し出しできます！
「テンポラリーアーキテクチャー：仮設建築と社会実験」編集：Open A、公共R不動産 出版社：学芸出版社



今号のおすすめ
ライブラリーはこちら！



「仮設建築」と訊くとどんなイメージを抱くでしょうか。

多くはプレハブ住宅の様な所謂「仮設住宅」の様な一時的な建造のものを想像すると思いますが、この本ではもう少し踏み込んで手軽に、身近に、住民の意見を反映させやすいといった「仮設建築」について国内外の多くの事例や社会実験、実際携わった自治体担当者、またこう利活用すれば良いかも？という妄想アイデアまで数多く取り上げています。

従来の安全性や絶対性を追求してきた都市計画に「仮設」という選択肢を加えることで、柔軟性、実験性を持つ新たな都市デザインのチャンネルが増える。また、手軽で民意が反映されやすい故に「民主的な都市」の新たな問い直しにもなる。

官民連携まちづくりや都市計画に関わる方は是非ご一読ください。

マーチィの掲示板

令和5年度群馬県まちづくり功労者表彰

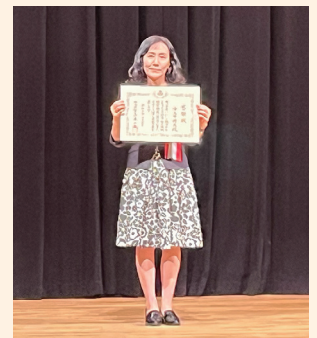
■受賞者 津久井 晴美様(みどり市都市計画審議会副会長)

群馬県では昭和60年から「群馬県まちづくり功労者表彰」を実施しております。

表彰では、魅力あるまちづくりの推進に努め、顕著な功績のあった民間の団体、個人及び市町村に対して、知事から感謝状をお贈りしています。

今年度の表彰においては、平成19年度にみどり市都市計画審議会委員に就任し、15年以上にわたり同委員として都市計画発展に寄与、尽力されてきた津久井 晴美(つくい はるみ)様が受賞されました。

特に、「西鹿田グリーンパーク」の都市計画決定や「みどり市都市計画マスタープラン」の策定等において、学識経験者としての知見に基づく適切かつ的確な意見により、市の都市計画発展に多大な貢献をされています。



みどり市都市計画審議会
副会長
津久井 晴美様

マーチィの独り言

みなさんこんにちは。秋はもう間近ですが、まだまだ暑い日が続きますね。さて、前回号から続いて「防災」をテーマとしました。



私自身取材や講演会を通して日頃から備えられることは何かあるだろうか？と考え、先日緊急脱出用ハンマーライトを購入しました。これは、前回号で紹介した「フェーズフリー」な防災用品になっています。

9月もまだまだ台風シーズンです。台風が上陸しないことを祈りながら、自分にできる対策を行いましょ！

